

「BSE (牛海綿状脳症) 検査アンケート」の結果について

20ヶ月齢以下の牛のBSE検査につきまして、平成19年7月23日(月)から8月21日(火)までアンケートを実施したところ、下記のとおり57名の方のご参加を頂きました。ありがとうございました。

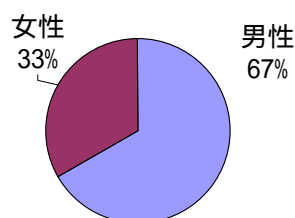
1 アンケート期間

平成19年7月23日(月)～8月21日(火)

2 アンケートを寄せられた方の内訳

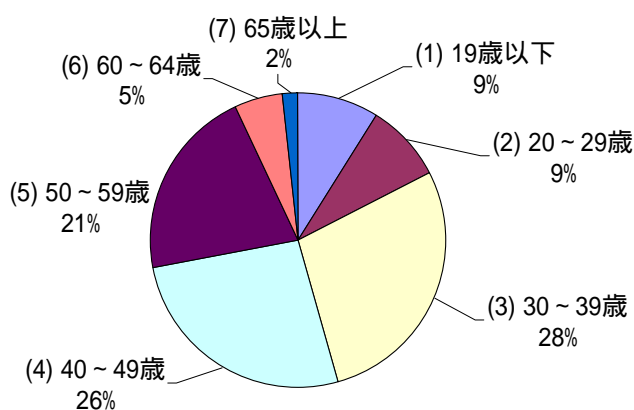
(1) 性別

	人数
男性	38
女性	19
合計	57



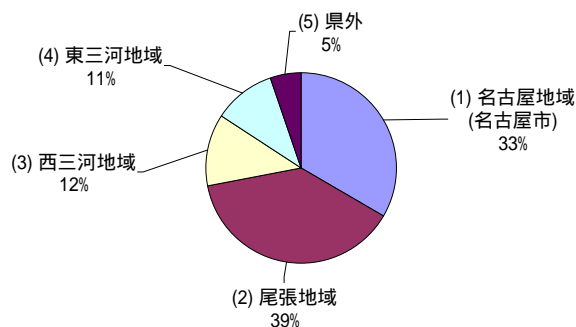
(2) 年齢

	人数
(1) 19歳以下	5
(2) 20～29歳	5
(3) 30～39歳	16
(4) 40～49歳	15
(5) 50～59歳	12
(6) 60～64歳	3
(7) 65歳以上	1
合計	57



(3) 居住地域

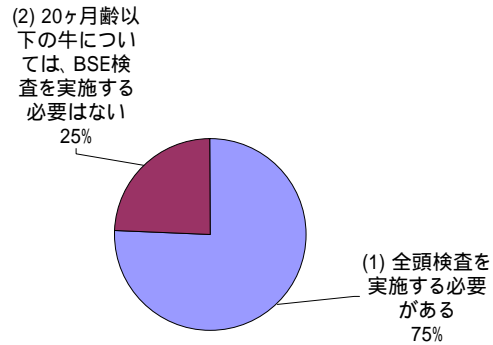
	人数
(1) 名古屋地域(名古屋市)	19
(2) 尾張地域	22
(3) 西三河地域	7
(4) 東三河地域	6
(5) 県外	3
合計	57



3 集計結果

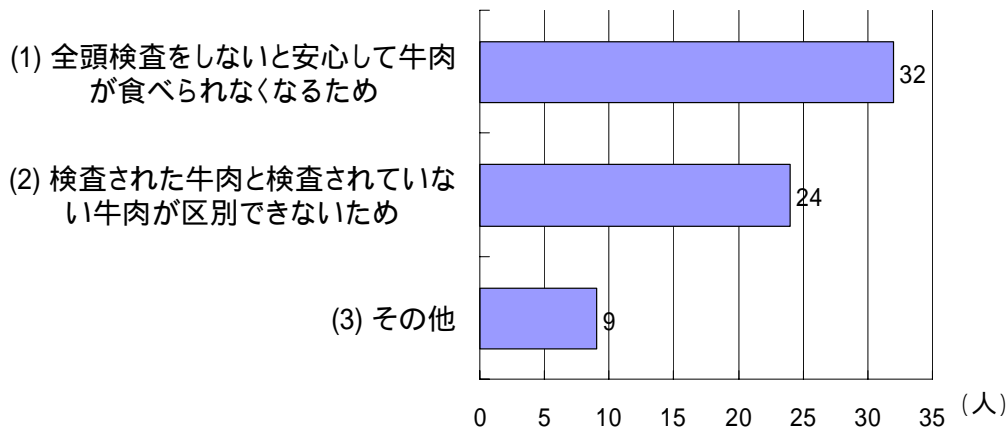
【問1】 あなたは、今後も継続してBSE全頭検査を実施する必要があると考えますか。
(回答は一つ)

	人数
(1) 全頭検査を実施する必要がある	43
(2) 20ヶ月齢以下の牛については、BSE検査を実施する必要はない	14



【問2】 問1で実施する必要があると回答された方にお聞きします。その理由は、何ですか。
(複数回答可能)

	人数
(1) 全頭検査をしないと安心して牛肉が食べられなくなるため	32
(2) 検査された牛肉と検査されていない牛肉が区別できないため	24
(3) その他	9



【問3】 問1で実施する必要はないと回答された方にお聞きします。その理由は、何ですか。
(複数回答可能)

	人数
(1) 20ヶ月齢以下の牛は、法律では検査の対象から除外されているため	4
(2) 20ヶ月齢以下の牛からは、異常プリオンが検出できないので実施する意味がないため	8
(3) すでに米国からは、検査されていない牛肉が輸入されているため	4
(4) 特定部位の除去により、牛肉の安全性は十分に確保されているため	7
(5) その他	4

